

国会請願日(5月11日)が近づきました。「署名」を集めきって、埼玉から20名の代表をおくろう!

「国会請願」参加者募集...

今年「国会請願」は、ロシアによるウクライナ侵略の緊迫した情勢の下で行われます。コロナ禍が続く中での「請願行動」になります。...

「国会請願」参加者募集...

今年、全国からの参加を呼び掛けていますが、コロナ禍の状況次第で参加できない県も生じた場合、首都圏の役割が大きくなります。...



新加入同盟員紹介

金子孝重 大宮区
鈴木三男 深谷市
新井 光男 ふじみ野市

国会請願署名推進コーナー

【個人署名】 (533筆)

Table listing individual signatures and counts by region, including names like 柴山たか子, 橋本 静修, 小川 洋夫, etc.

【団体署名】 (14団体)

Table listing organizational signatures and counts, including 埼玉土建一般労働組合, 障害児教育部, etc.

募金ありがとうございました

権田圭助様、小島民子様
\*掲載が大変遅れ、申し訳ございませんでした。(財政部)



「不屈」No574 付録 埼玉版 (No402)

治安維持法犠牲者 国家賠償要求同盟 埼玉県本部
〒330-0063
さいたま市浦和区高砂 2-3-10 黒澤ビル3B
電話 048-824-0094
振替 00110-7-83245

〈国会請願三項目〉

- ①国は、治安維持法が人道に反する悪法であったことを認めること
②国は、治安維持法犠牲者に謝罪し、賠償を行うこと
③国は、治安維持法による犠牲の実態を調査し、その内容を公表すること

「戦争か平和か」歴史的岐路のとき 「国賠同盟」の真価発揮し、映画上映と「同盟拡大運動」の成功を!

いまの時期に多くの方々に 見て欲しい映画です

5月9日埼玉会館小ホール の上映会を成功させよう!

苦節三年「国賠同盟」が先頭に 立つて応援し、協力してきた映画 「わが青春つぎるとも」が、コロナ禍で大変な時期での撮影でしたが、監督はじめスタッフの並々ならぬ努力で見事完成しました。

いま、ロシアのウクライナ侵略に乗じて岸田首相は、敵基地攻撃や憲法改悪を画策しています。先の大戦の教訓から、「二度

と戦争をしない」と誓ってつづけた日本国憲法が戦後最大の危機を迎えています。このような時期に、日本国憲法の礎になった、伊藤千代子等「治安維持法犠牲者」たちが、「何のために闘い、何故弾圧されたか」、この映画を観て頂ければわかります。



「会員拡大」の取組み強めよう

国賠同盟は今年6月に全国大会を3年ぶりに開催します。いま同盟は、大会までに「2万人の同盟実現」に向け、「特別期間」を設けて取り組んでいます。

「伊藤千代子」の生涯を描いた映画は、「国賠運動」に新たな光を当ててくれました。中央本部は、新しい「入会」のしおりも作成しました。上映運動と結んで「入会」を呼びかけましょう。



【特別試写会の感想から】

女性活動家千代子を桂壮三郎監督が愛を込めて描き切った...

川口市 宮地さか枝

短かった千代子の生涯が時代背景とともに濃密に鮮やかに描かれ、感動を呼ぶ素晴らしい作品になっています。...

新憲法の誕生を伝える平川ふみ。今を生きる私たちに大きな希望を与えてくれます。若者にもきつと受ける事でしょう。





【交通】西武秩父駅より吉田元気村行きバスで万年橋下車

### 秩父事件 墓碑探訪

## 第7回 柿崎義藤の墓碑

篠田 健一

柿崎義藤は一八八四(明治一七)年八月三十一日、困民党トリオが主催した巢掛峠での山林集会から困民党活動に参加した。一〇月一四日には田代栄助たちとともに横瀬村の富田源之助宅と柳儀住宅への資金強奪作戦に参加。蜂起には乙隊の抜刀隊に加わり、小鹿野町の高利貸を襲撃し、さらに悪徳高利貸中田賢三郎宅に放火し全焼させる。四日には島崎嘉四郎隊に属して群馬側の警官隊の動きを探るため、上日野沢村に入る。小松と奈良尾の間で警官と出会うが、砲撃すると警官は退散し

そこで矢納村、上下日野沢村、阿熊村を経て下吉田村に帰り、隊から離れて山林に潜んでいたところ一六日に捕縛された。義藤は数種の罪に該当するとされたが、放火罪を適用され無期徒刑の判決を受けた。そして北海道樺戸集治監に送られ、一八八六(明治一九)年七月一日に獄死。樺戸では道路開削工事に使役され、死因は「心臓麻痺」となっている。北海道の監獄に送られ獄死した者は皆「心臓麻痺」となっている。秩父事件から九〇年後の一九七四年一〇月二六日、北海道歴史教育者協議会の小池義孝先生たちのご努力により月形町で秩父事件九〇周年を記念してシンポジウムが開催された。参加者は二〇〇名ほどだった。翌日、樺戸集治監の囚人墓地において民権家一〇人の慰霊祭が開催された。秩父からご遺族の義藤の孫である柿崎義夫さんと「秩父事件九〇周年集会実行委員会」と吉田町を代表して町議の新井健二郎さんが参加した。二人は合葬地に案内され合掌し、墓土を掘り骨箱に納めた。そしてこの地に「自由民権殉難戦士慰霊碑」の木柱が建てられた。義夫さんは帰郷すると墓地に樺戸で掘った土を埋めた。二〇〇二(平成一四)年、石間漆木から下吉田矢畑に墓地を移転し、あわせて柿崎義藤の墓碑を建立した。

「秩父事件」の顕彰活動から学ぶ：顕彰部、小池篠田さんの「墓碑探訪」掲載も7回目を迎えた。登場する人物の事件との関り、人物像がよく解り、「次は誰だろう」と毎回来しみにしている。秩父事件は長い間「暴徒による暴動」視され、地元の人々も口を噤んでいた。それを自由民権運動の「最高の形態、民主主義の源流」とまで評価されるには一世紀を要したと云う。これも篠田さん達と多くの先人の方々の長年の研究と粘り強い顕彰活動があつての事だと思ふ。「国賠同盟」は、秩父事件と同じく、国家権力に弾圧された「治安維持法犠牲者」の顕彰と名誉回復を求めて活動している。事件から百年近く経つのに、日本政府は、「謝罪も賠償も行っていない」。此処に現在日本の、「歴史逆行の政治と民主主義の危機」が横たわっているのではないだろうか。「同盟」も、もつと力をつけ、顕彰活動に力を入れねばと思う。

**川柳**  
プーチンとの仲を問われて外方向く仕える身台湾防衛断れない  
春日部市 福家 駿吉  
難民へあなたも募金国際連帯  
隣国を「裸になれ」と武力侵攻  
川口市 小室 仁彌

**俳句**  
春の夜や突如ぐらりと大地震  
今朝の桶幾何字模様の氷張り  
春日部市 浅子 薫衣  
初心者か鶯の初音笑み浮かぶ  
行田市 大野 辰男  
貧しさの歳月百年 啄木忌  
さいたま市 小池 莊市

### 短歌

反戦のデモ隊逮捕のプーチン政権  
伊藤千代子の生きし時代思ふ  
拷問にも思想曲げざる伊藤千代子  
映画に鮮やか感涙止まず  
川口市 宮地 さか枝

### 同盟文芸



### 深谷シネマでの上映が決定!

わが青春つぎるともを「深谷シネマで観る会」が発足し、学習会を開くなど「会」を重ね、左記の日程が決まりました。  
\*5月15日(日) 12時  
\*5月22日(日) 13時  
\*5月28日(土) 13時  
(火曜日は休館)  
\*一般1600円、シニア学生1200円  
全国でも唯一の酒蔵を改装した、街の映画館です

### も言私



『縁(えいじ)の力を信じて』  
「深谷シネマ」館長 竹石 研一

街の映画館「深谷シネマ」は、旧中山道深谷宿沿い、また嬉しいことに、この映画の桂壮三郎監督は何と商店街の一角にあります。ここは江戸元禄時代創業の「旧七ツ梅酒造跡」の敷地内にあり、現在14店舗のお店が軒を連ねる風情ある横丁です。僕たちは「江戸」と出会い、「江戸」を守っています。今回の映画「わが青春つぎるとも」のロケは、美術監督の安藤さんとのご縁でお世話になりました。コロナにより2年間はロケやイベントもない寂しい状態でしたので、ここでのロケ(主人公の千代子が特高に捕まる場面)では多くのエキストラさんも参加され久々にぎわいが戻ってきました。また嬉しいことに、この映画の桂壮三郎監督は何と僕と旧日活児童映画で一緒に仕事をした親友だったのです。(驚き!)今深谷の街なかも区画整理事業が進行中です。旧中山道時代の風情やレンガの建物も姿を消しています。「深谷シネマ」の名誉館長だった映画作家大林宣彦氏は「まちは作るものでなく、守るもの、遺すものです。」とおっしゃっていました。ぼくたちはこの遺志を受け継いでこれからも活動していきます。映画「わが青春つぎるとも」の完成、上映を楽しみにしています。(3月5日 記す) 追記:本館での上映決定、ご来場お待ちしております。

埼玉でも各地で「ロシアはウクライナから直ちに撤退を!」の声が広がっています。反戦の声が広がっています。埼玉でも国賠同盟が加入する「戦争をさせない埼玉の会」がいち早く声をあげるなど、各地で平和を求める人々が声をあげ続けています。「支援募金」と合わせ、もつともつと広げましょう。



マイクを握る矢島恒夫同盟会長(4日浦和駅)

### 熱風

ロシアによるウクライナ侵略は、世界現代史のなかで人類が育んできた知恵と国際ルールを破壊する許しがたい暴挙です▼20世紀の初めまで、戦争は国際的に合法的なものと認められていましたが、人類に未曾有の規模の犠牲をもたらした第一次世界大戦を経たことで、そのような戦争を二度と起こしてはならないという決意を背景に戦争違法化の動きが進み、1928年のパリ不戦条約で戦争の違法化が規定されました▼その後、この動きに逆行する形で、日本、ドイツ、イタリアによって第二次世界大戦が引き起こされ、先の大戦を上回る犠牲を生じましたが、侵略国の敗北に終わり、戦後、戦争違法化の機運は改めて強まり、戦争を起こした指導者たちは「平和に対する罪」を犯した者として国際裁判で犯罪者として裁かれました▼そして、第二次世界大戦後、それまで他国の支配下に置かれていた地域は相ついで独立を達成し、自前の主権国家になりました。20世紀は、2度にわたる大戦を経て、人類は「戦争違法化」、「脱植民地化」の世界の流れを作ってきたのです▼人類史に逆行するウクライナ侵略は時代錯誤の愚行です。こうした情勢下、日本は、戦争終結に向けた国際世論の喚起に、もつと憲法9条を生かした努力を払うべきです。(池)